

令和7年度 第2回安全衛生大会

株式会社 田畑建設

日時：令和7年12月19日(金)15:00～

場所：本社 2階会議室
本社玄関前広場

1. 開会のことば

関口工事担当部長

2. 大会長あいさつ

安全大会大会長 田畑 昌伸社長



本日は、株式会社 田畑建設の令和7年度第2回安全衛生大会にお集まりいただき、有難うございました。

今年も残すところわずかとなりました。日頃より、現場での安全作業やルール遵守にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

社員一人ひとりの努力が、私たちの職場を支え無事故・無災害の継続につながっております。

さて、12月1日から1月15日までは「建設業年末年始労働災害防止強調期間」です。

年末年始は、工期の追い込みや現場の慌ただしさ、寒さによる体調不良、そして休暇前後の気の緩みなど、労働災害のリスクが高まる時期です。特にこの時期は、**墜落・転落・転倒・挟まれ・感電**といった重大災害が発生しやすく、過去の統計からも注意が必要であることが明らかになっています。

安全は、誰か一人の努力だけでは守れません。現場に関わる全員が同じ意識を持ち、互いに注意を促し合うことで、初めて事故を防ぐことができます。

どうか皆さん、「慌てず・焦らず・確実に」を合言葉に、最後まで気を抜かず作業にあたってください。そして、無事故・無災害で新しい年を迎え、ご家族や大切な人と笑顔で過ごせるよう、引き続きご協力をお願いいたします。

本年も大変お世話になりました。来年も安全で活気ある職場づくりに向け、共に歩んでまいりましょう。

3. 安全衛生管理について

室井正行常務（労務安全部長）

第2回安全衛生大会において、改めて当社の安全衛生方針、目標、スローガンを全員で再確認し、ゼロ災害を目指す方針について説明がありました。



最後に、スローガン「安全は、一人一人の健康から「見過ごすな！職場に潜む落とし穴 全員参加でゼロ災害」を宣言し締めくりました。

4. 年末年始労働災害防止強調期間実施の説明 管理部長 大坂 敏文



年末年始の労働災害の防止を目的に、本年度も12月1日から1月15日までを「建設業年末年始労働災害防止強調期間」と定め、各作業事務所が取り組むべき事項を本実施要領を作成しました。

◇当社の取組計画

建設業における労働災害は、自主的な労働災害防止活動により、その発生件数は長期的には減少傾向にあります。しかしながら、全産業死亡災害の約3割を建設業が占めており、依然として厳しい状況に変わりありません。

例年12月は労働災害の多発する時期であり、特に年末年始は、長期の休業前の慌ただしい中での作業や休業後に生活リズムが戻らない中で作業が行われることがあるなど、労働災害のリスクが高まること懸念されます。このことを踏まえ、当社での取組み事項を説明し、無事故・無災害をお願いしました。

【スローガン】

無事故の歳末 明るい正月

5. チャレンジ・セーフティラリー北海道2025 結果等

総務部長 室井 恵美子

2025 チャレンジセーフティラリー北海道の田畑建設社員の取組み結果を報告しました。グループ分けをし、無事故無違反の証を得るため競いましたが、残念ながら1班(2名)だけが違反をしてしまいました。幸い事故ではなくスピード違反のみだったので、是非、来年度は全員無違反を目指して取り組んでいただくことをお願いしました。また、「飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール優秀賞」で北海道知事賞を受賞したメッセージを読み上げ、飲酒運転根絶を訴えました。



6. 各現場担当安全に関する対策等について

各工部長、工事長からは、各自の現場での注意事項や安全対策の強化について誓いを新たにしました。



瀬川建築部長



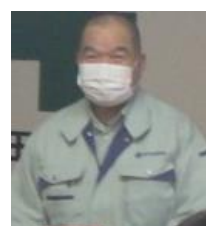
関口工事部長



若竹工事長



田辺建築次長



蛸澤工事長



瀬戸土木部長



田附工事主任



小林工事主任

【本社前広場に移動】



7. 社旗・安全旗の掲揚



8. 瀬川建築部長の「安全宣言」



9. 閉会宣言 関口工事担当部長

暖気の中、無事に「安全大会」を終了することができました。

「無事故の歳末 明るい正月」を迎えるため、全社員、結束して頑張りましょう！